

令和元年度行政評価 施策評価シート (平成30年度実績)

施策名 市民参加・参画の推進

施策コード 010602

1. 施策の担当	
主管課	市民協働部 自治振興課
関係課	政策推進課

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第1章 市民と協働し、すべてのひとが輝くまちづくり (自律・協働)	節 第6節 参画と協働
	施策	市民参加・参画の推進	

基本方針
 ・市民ニーズを的確に把握し、そのニーズを市政に反映させ、様々な立場の市民が市政へ参画できる環境を整えることによって、市民と行政による協働のまちづくりをめざします。

現況と課題
 ・市民ニーズを的確に把握し、陳情、要望のほか市政モニター制度、市民提案箱など多様な手段で市民の声を市政に反映しています。
 ・市政の基本的な政策等の立案に際しては、各種審議会への市民委員の登用やパブリックコメント制度により、政策形成段階への市民参画を推進しています。
 ・協働のまちづくりを進めるためには、市民の積極的な参加を促進し、市民の創意と工夫をまちづくりにいかすことが大切です。
 ・近年、人々のボランティア活動への意識や関心が高まっており、その活動には、福祉分野をはじめ、まちづくり、国際交流、環境など多岐にわたり広がっています。
 ・平成27年1月、大阪府からNPO法人設立認定権限が本市に移譲されました。また、市民公益活動団体登録制度により、NPO法人等の団体情報を広報やホームページ上で、発信しています。

施策目標
 対象 (誰を、何を、どこを)
 市民
 意図 (どのような状態にしたいのか)
 企画段階からの政策立案や進行管理などに参加・参画できるしくみづくりを進めます。

3. 市民ニーズ							
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
満足度 (偏差値)	45.2						37.5
重要度 (偏差値)	47.0						43.1

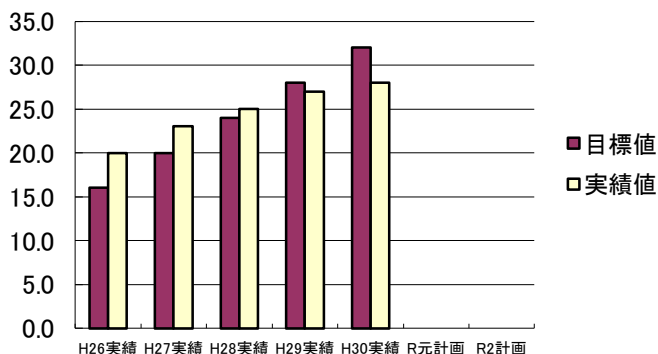
4. 施策にかかるコスト								
コストの内訳	人件費	千円	H29決算	H30決算				
	事業費		30,085	35,464				
	フルコスト		164,410	90,861				
財源内訳	国庫支出金	千円	0	2,000				
	府支出金		30	31				
	市債		0	0				
	その他		31,386	64,573				
	一般財源1 (=フルコスト-特定財源)		163,079	59,721				
一般財源2 (=直接事業費-特定財源)	132,994	24,257						

5. 施策の成果指標							
① 成果指標 1		市民公益活動団体登録団体数					
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R元計画	R2計画
目標値	16.0	20.0	24.0	28.0	32.0		
実績値	20.0	23.0	25.0	27.0	28.0		
達成度	125.0	115.0	104.17	96.43	87.5		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠			目標達成・未達成の理由・背景		
市民誰もが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り組むことができるよう、市内で活動する市民公益活動団体の情報を収集し、市民に広く紹介しているが、登録団体数は、市民活動を行う上での環境の指標のひとつである。		H25年度の登録団体数(実数)以降、毎年4団体程度増加すると見込む。			制度立ち上げ当初は、庁内関係課より該当団体の推薦を受けた。以後、ホームページや市広報上で登録を呼びかけた結果、年間数件着実に登録団体数は増加している。		

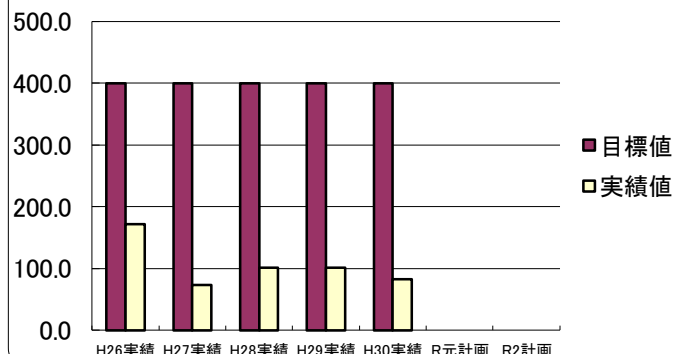
② 成果指標 2		市政モニター参加者数					
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R元計画	R2計画
目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
実績値	172.0	73.0	101.0	101.0	83.0		
達成度	43.0	18.25	25.25	25.25	20.75		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
市政モニターの参加数を把握することで、市民参画状況が進んでいるかどうかわかります。		市政モニター登録者数（100人）×4回の意見徴取。		平成24年度に制度の見直しを実施し、不特定の市民を対象としたアンケート制度として新たな目標数値を設定したが、担当課からの依頼が少なくアンケートの実施回数が1回のみになっている。			

③ 成果指標 3		タウンミーティング参加者数					
項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R元計画	R2計画
目標値	500.0	550.0	600.0	600.0	700.0		
実績値	506.0	473.0	511.0	482.0	266.0		
達成度	101.2	86.0	85.17	80.33	38.0		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
タウンミーティングの参加者数を把握することで、市民の市政への参加・参画状況が進んでいるかどうかわかります。		現在、町会連合会幹事区14地区で開催しており、各地区で平均50人の参加者をめざす。（50人×14地区=700人）		市民の市政への参加・参画を促すため、タウンミーティングの参加者数を目標数値に設定しているが、会場である町会館の収容人数の関係もあるが、今年度については、台風21号の影響で開催意向のあった地区のみ開催としたため減少した。			

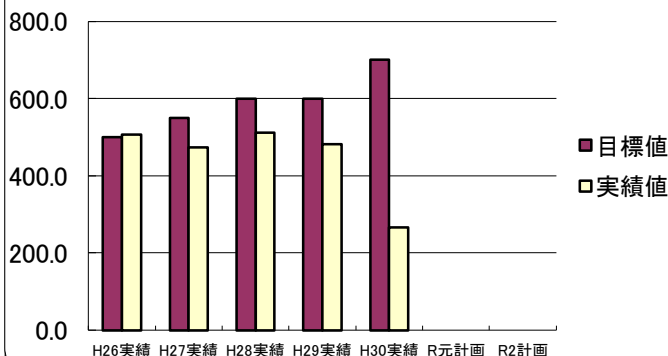
成果指標①



成果指標②



成果指標③



図表

6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 1	市民公益活動団体の登録数については、制度周知を行った結果、一定数の団体の登録があり、近年は増加数は減少傾向にある。 市政モニターについては、モニター数や担当課からのアンケート依頼が減少傾向であるので、今後制度の見直しが必要。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 1	平成30年度市民アンケート調査によると、重要度の偏差値が43.1、満足度の偏差値が37.5であった。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 3	行政が主役ではなく市民が主役の観点から、市民からの意見を拝聴し、市民ニーズを的確に反映した施策を推進することが望まれる。今年度は台風21号の影響によりタウンミーティングの開催回数が減少した。
	合計点	(10点中) 5点	
総合評価	C	市政モニターおよびタウンミーティングについては、今後も参加を促進する働きかけが必要。	
二次評価 (政策推進課・行財政管理課による評価)	C	引き続き、市民の市政参加の促進に努めること。	
三次評価 (理事者による評価)	C	引き続き、市民の市政参加の促進に努めること。	

7. 施策を構成する事務事業						
事務事業			H30年度決算額			一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源	
1	01003300	広報公聴事業	3,970	10,569	5,221	B
2	01005300	まちづくり推進事業	18,530	40,156	13,500	B
3	01083241	成長戦略事業	12,964	40,136	5,536	B
合計			35,464	90,861	24,257	